

＜処方化粧品についての説明書＞

処方化粧品は一般化粧品ではなく医薬品になりますので、効果が高い代わりに危険性も高くなります。本来であれば診察を受けていただき、一人一人の症状に合うものを処方しなくてはなりません。

しかし遠方の方で処方化粧品をご希望の方が多いため、当クリニックでは遠隔地治療を開始いたしました。遠隔地治療をご希望の場合は、原則として写真をメールに添付して送って頂くことと、保険証のコピー、誓約書をFAXして頂くが必要になります。

どうしても写真を送れない方は写真診断ができませんので、特に下記の処方化粧品については危険性が高くなることをご理解いただき、説明書をよく読んで使用方法を守っていただける場合のみ、誓約書にサインをして保険証のコピーと共に送り返してください。

- ・ 新レチノイン酸クリーム・CDトレチノインクリーム・ホームピーリング剤は効果が高い分リスクも高いので、写真診断が可能な方のみしか処方できません。刺激が非常に強い薬品ですので、使用法は厳重に守ってください。（別途各治療法の誓約書が必要となります。）
- ・ かかと用ピーリングクリーム・アクネローション・AHAローションは酸を配合しておりますので、基本的にはお肌の弱い方やアレルギー体質の方には処方できません。普通肌の方でも、ピリピリしたり赤くなる場合は使用を中止してご相談ください。傷や湿疹のある所には使用しないでください。濃度は低いものから順にご使用いただきます。
- ・ ナノ美白クリームはハイドロキノン配合しており、刺激が強くかぶれやすいので、基本的にはお肌の弱い方やアレルギー体質の方には処方できません。普通肌の方でも、ピリピリしたり赤くなる場合は使用回数を減らしてご相談ください。傷や湿疹のある所には使用しないでください。
- ・ Q10ゴールドジェル・メソリフトエッセンス・トラネキサム酸クリームはビタミンAと高濃度コエンザイム配合していますので、お肌の弱い方は赤くなることがあります。赤くなった場合は使用回数を減らし、ご相談ください。

＜誓約書＞

処方化粧品の危険性を十分に認識し、使用方法と注意点を厳重に守ることを誓約します。

平成 年 月 日 名前 _____